

## JICA国別研修 ～ガーナ人材育成包括研修を実施～

11月29日（木）、当院にて、JICA（独立行政法人国際協力機関）国別研修の一環として、ガーナ人材育成包括研修が実施されました。

福島県では、ガーナにおいて黄熱病研究に取り組まれた野口英世博士に因み、平成22年度から3年間、ガーナ人研修員を受け入れています。今年度は、対ガーナ協力の重点課題の一つである「保健分野」について当院で研修を受け入れ、ガーナ共和国の行政官7名が研修員として来院されました。



～医療機器の説明を受ける研修員～

左：クベース（保育器）の説明 右：注射針の衛生管理について



～助産師外来での経腹超音波の様子～

当日は、10～16時まで当院の助産師や臨床工学技師が講師になり、助産師外来の仕組みや看護師教育、医療機器の保守点検についてのプレゼンテーションや視察、ディスカッションが行われました。

研修員からは「医療機器の衛生管理の高さに感心しました」「医療設備を用いた良質な医療を提供しており素晴らしい。医療機器の使い方や新生児の管理について、近い将来ご指導いただきたい」等の感想をいただき、両国の医療事情や保健分野についての理解を深めました。